

ご挨拶



公益財団法人 大同生命厚生事業団
理事長 工藤 稔

公益財団法人 大同生命厚生事業団は、本年、設立50周年を迎えることとなりました。この間、評議員・理事・監事・選考委員ほか多くの関係者の皆様に事業活動を支えていただきましたことに深く御礼申し上げます。

この度、設立時から現在までの道程をひとつの記録として残しておこうと考え、50年史を刊行しました。

当財団は設立以来、人間優先の理念に基づき、生活環境の悪化などによりもたらされる健康被害の減少と防止を図る諸事業の助成などにより、「国民の健康の保持と増進に寄与する」ことを目的に歩んでまいりました。

「肉体的にも、精神的にも、そして社会的にも、全てが満たされた状態であってこそ健康といえる」というウェルビーイングの考え方は1946年に採択されたWHO憲章前文に採用されたのが最初ですが、社会が複雑化する中で、近年、特に注目されています。

当財団の出捐企業である大同生命保険株式会社でもその推進を掲げておりますが、当財団は設立時から、ウェルビーイングと相通じる考え方のもとで、国民の健康あるいは社会福祉の増進のために助成事業を行って参りました。

肉体的な健康とともに精神的、社会的にも健康であることは、人類の普遍的な願いです。そのためには公衆衛生にかかる研究や高齢者、障がい者の方々に寄り添うボランティア活動が必要です。当財団は、今後もこうした分野に携わり、地道に活動する人々の支援として、微力ながら助成を続けていきたいと考えております。

2024年4月

理事長 工藤 稔